

Active!mailからのメールデータ移行方法

はじめに

これは、Active!mail内にあるメールデータを移行したい方向けです。
不要の場合、作業の必要はありません。

Active!mail内にある送受信メールは、新しいメールシステムに反映されているものと、反映されていないものがあります。

反映されていないデータを移行したい場合、各自で移行作業を行う必要があります。

反映されている	反映されていない
R7. 4. 1以降の受信メール	R7. 3. 31以前の受信メール 全ての送信メール

移行方法3通り掲載します。

- 方法①メールを個別に転送する（8/22まで）
- 方法②メールを1件ずつ保存する（9/9まで）
- 方法③メールデータをエクスポートし、Thunderbirdを経由して移行する（9/9まで）

※基本、方法①又は②で行ってください。
ただし、移行するデータが多い場合は、方法③も参考にしてください。

※新メールシステムについて

札幌医科大学HP：<https://web.sapmed.ac.jp/jp/tp7m6300000018z5.html>

方法①メールを個別に転送する

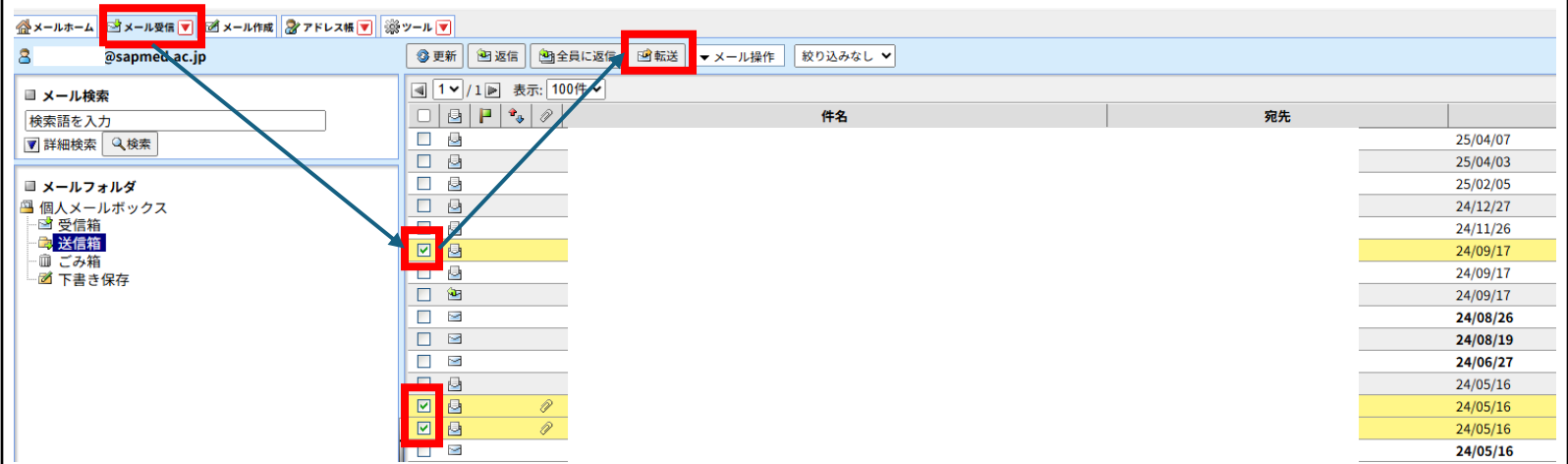
1.

Active!mailログイン

<https://webmail.sapmed.ac.jp/>

メール受信タブから、移行したいメールをチェックボックスで選択し、転送を押す。

受信箱と送信箱は同時に操作不可。

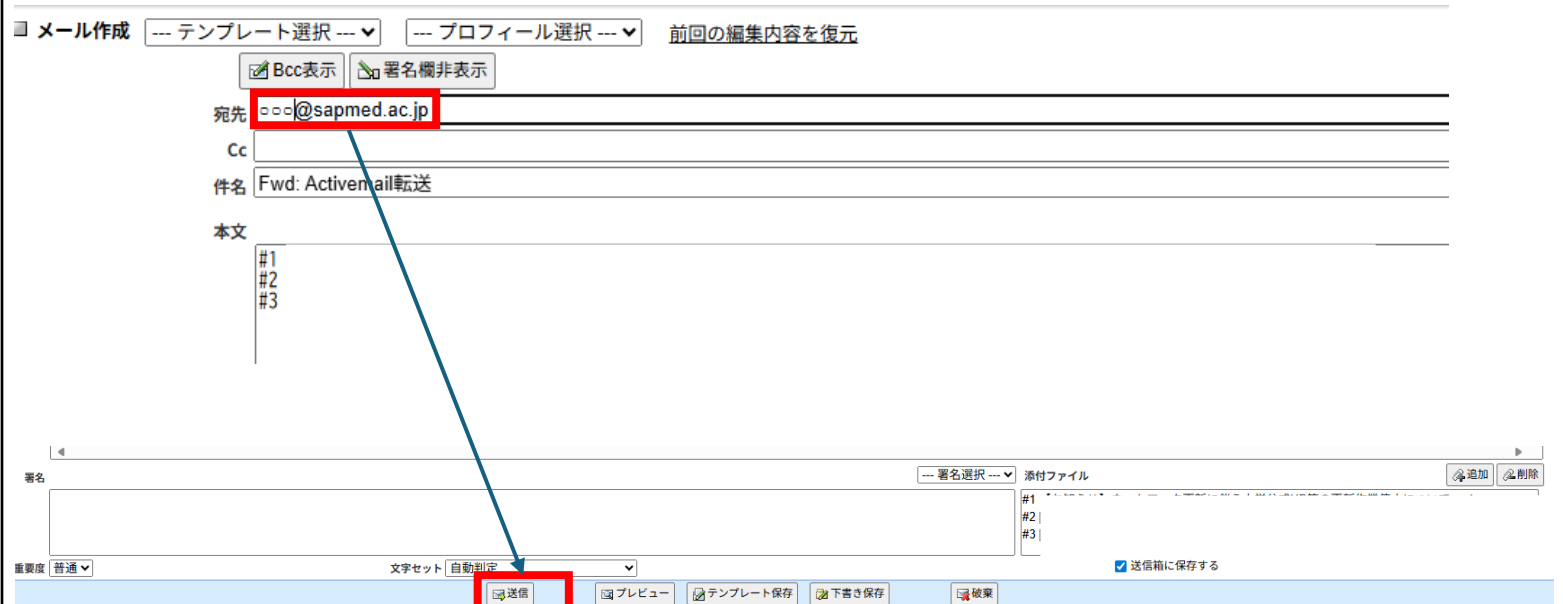


2.

宛先に自身のsapmedアドレスを入力し、送信を押す。

一通のメールに添付できるファイルサイズは合計50MBまでのため、超過する場合は複数回転送してください。

新メールシステムで受信できているか確認してください。



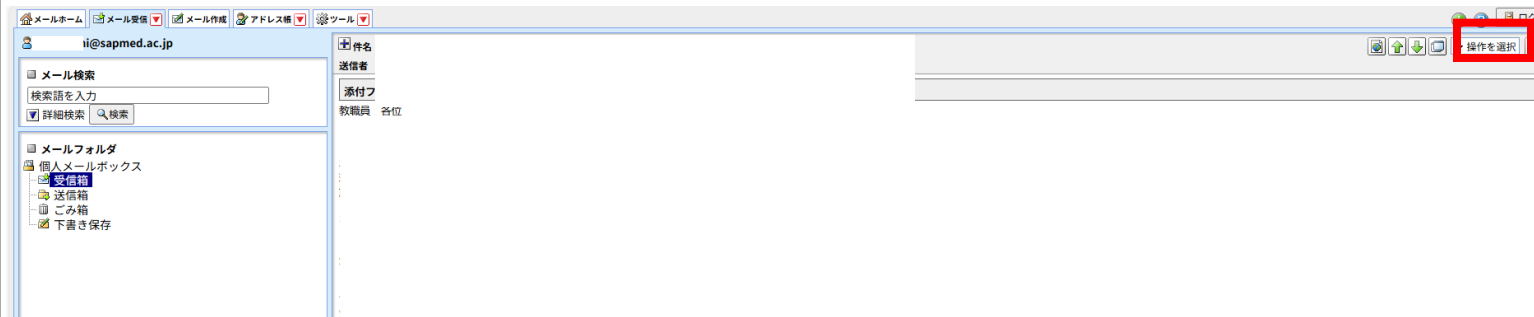
方法②メールを1件ずつ保存する

1.

Active!mailログイン

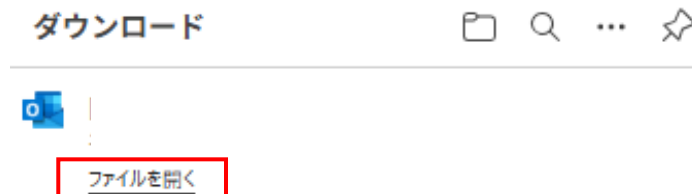
<https://webmail.sapmed.ac.jp/>

メール受信タブから、移行したいメールを選択し、「操作を選択」から「ソース保存」を選択。

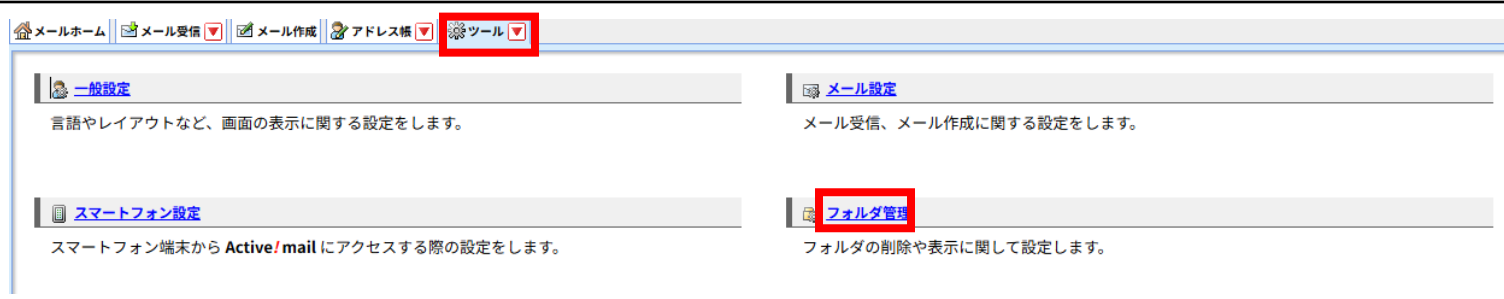
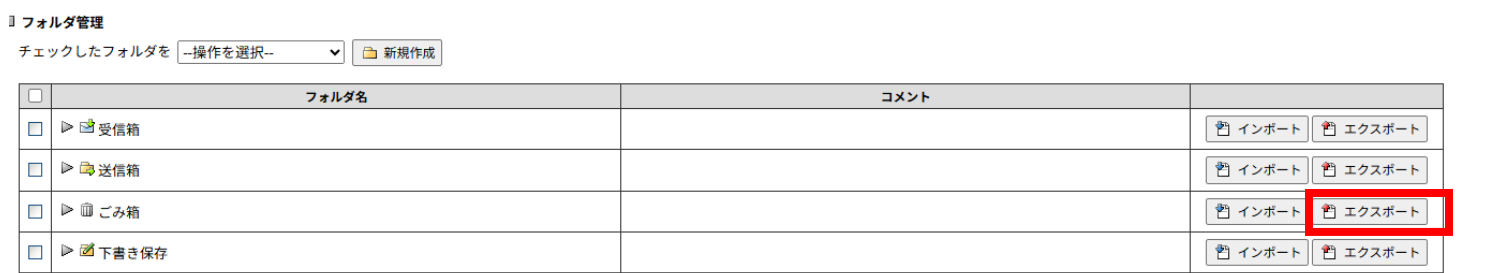


2.

ダウンロードされたデータは、Outlookなどemlファイルに対応したメールソフトで開くことが可能。



方法③メールデータをエクスポートしThunderbirdを経由して移行する

1. Active!mailログイン https://webmail.sapmed.ac.jp/ ツールタブから、フォルダ管理を選択する。	
2. 移行したいメールフォルダ名の右に表示されている「エクスポート」を押す。	
3. ダウンロードが完了したら、「フォルダ」マークを押し、必要に応じてファイル名を変更する。	
4. 次のURLからThunderbirdをダウンロードします。 http://www.mozilla.jp/thunderbird/	

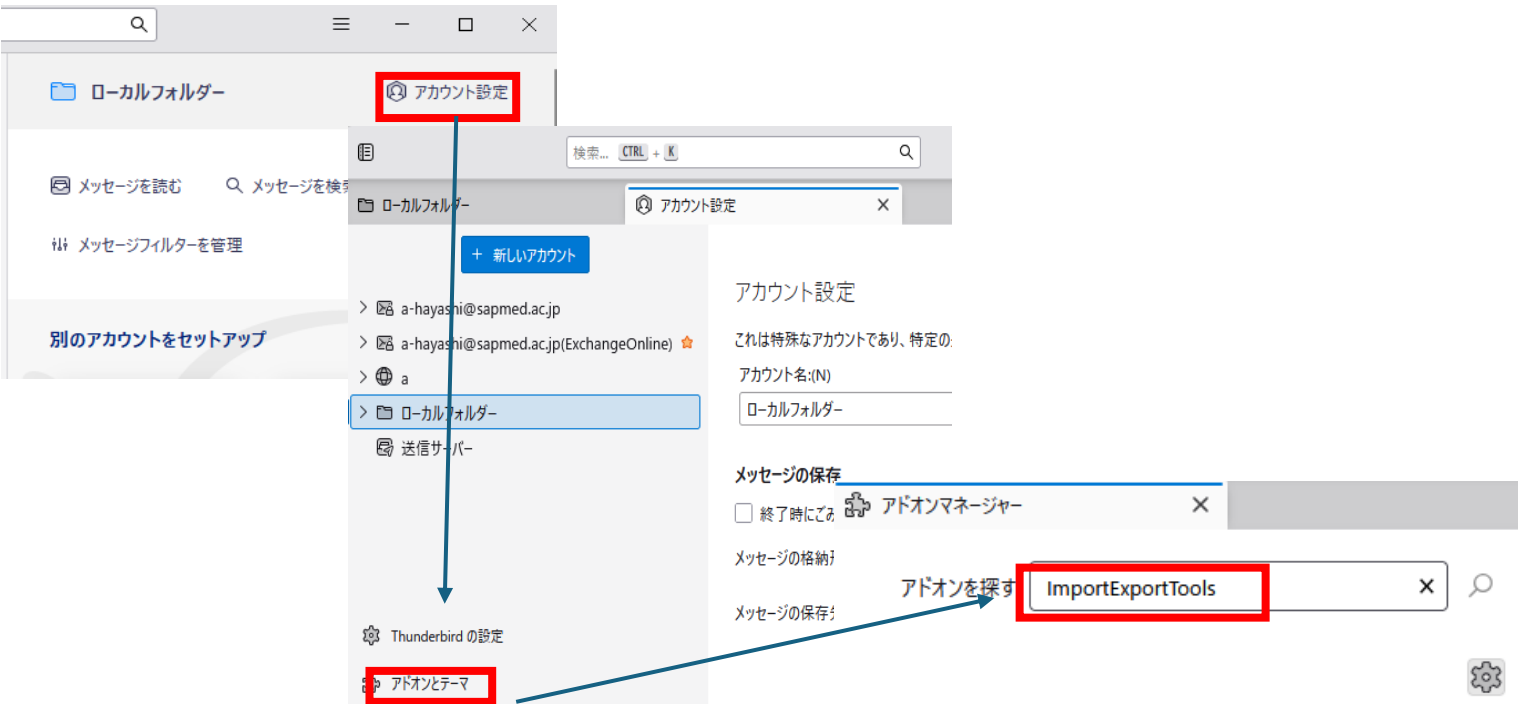
方法③メールデータをエクスポートしThunderbirdを経由して移行する

5.
インストール完了後、
ThunderbirdにExchangeOnline
のアカウントを追加する。
※本学独自の設定はありません。
アカウント追加の画面など詳細は
「Thunderbird
ExchangeOnline 設定」など、
検索の上ご確認ください。

受信サーバー	送信サーバー
プロトコル:IMAP	ホスト名:smtp.office365.com
ホスト名:outlook.office365.com	ポート番号:587
ポート番号:993	接続の保護:STARTTLS
接続の保護:OAuth02	認証方式:OAuth02
ユーザー名:〇〇@sapmed.ac.jp	ユーザー名:〇〇@sapmed.ac.jp

6.
Thunderbirdを起動し、
ImportExportToolsアドオンを追加する。

画面右の「アカウント設定」
→左下の「アドオンとテーマ」
→右上アドオンを探すに
「ImportExportTools」と入力して
エンターを押す



方法③メールデータをエクスポートしThunderbirdを経由して移行する

7.

「ImportExportToolsNG」を探し、Thunderbirdへ追加をクリックする。

ImportExportToolsNGが表示されない場合は、左側の動作環境の中の「すべてのThunderbird」を選択すると表示される。



8.

ImportExportToolsNGを追加で「追加」を押し、「OK」を押す。

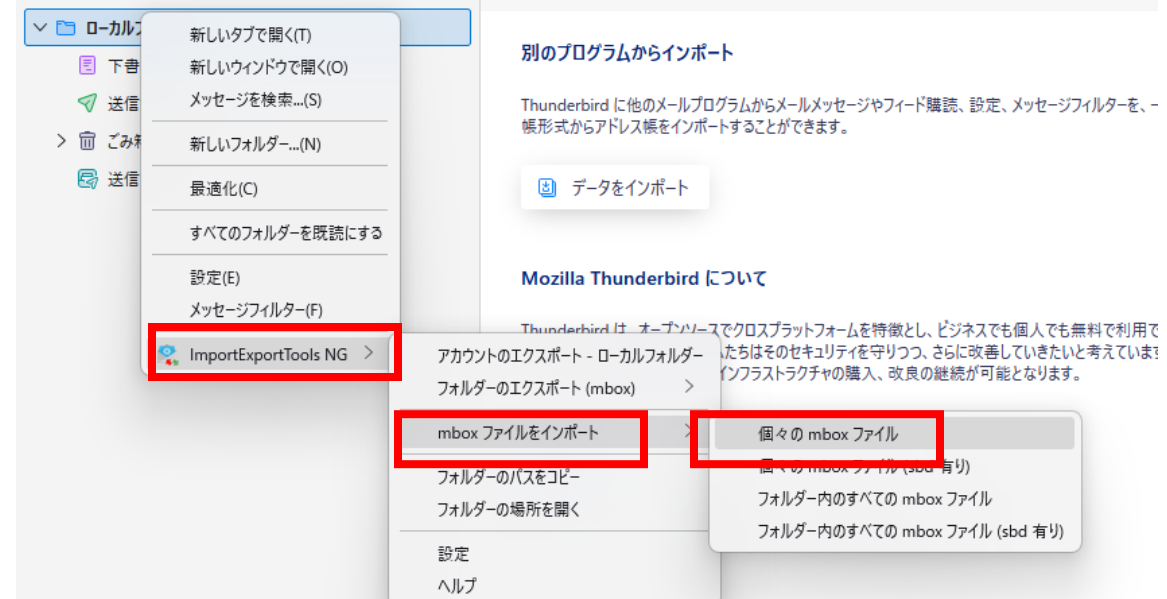


方法③メールデータをエクスポートしThunderbirdを経由して移行する

9. Thunderbirdでmbxファイルの インポート

ローカルフォルダを選択し、右クリック。

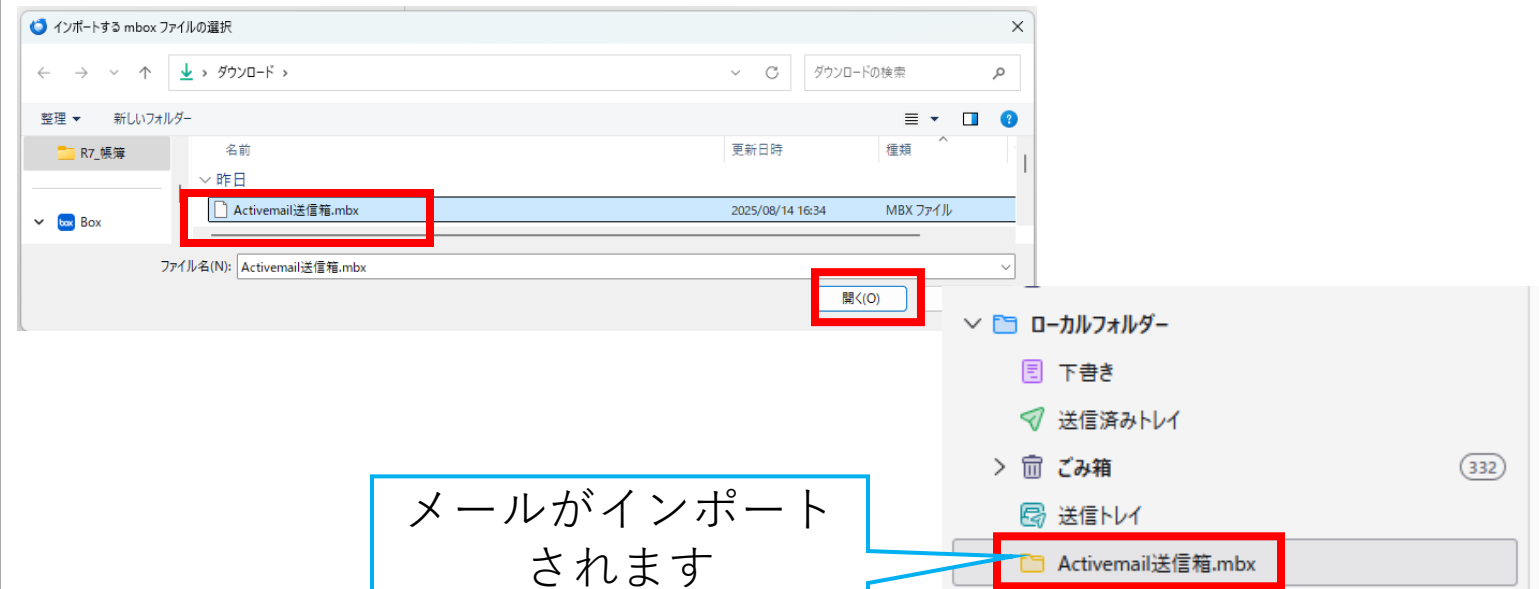
「ImportExportTools NG」 →
「mbxファイルをインポート」
→「個々のmbxファイル」を選
択。



10. Thunderbirdでmbxファイルのイン ポート

方法②の手順 3. で保存したデー
タを選択し、「開く」。

ローカルフォルダに新しいフォル
ダが作成され、メールがインポ
ートされます。



方法③メールデータをエクスポートしThunderbirdを経由して移行する

11.

Thunderbird上でローカルフォルダからExchangeOnlineに必要なメールを移動します。

